

インボイス管理業務の効率化とDXをまとめて実現! SAP ERPユーザー向けBill One連携ソリューション

インボイス制度や電子帳簿保存法の改正により、請求書管理の煩雑化と 運用コスト増大という課題を抱えているのではないでしょうか。

「Add-Value for DX/インボイス管理 with Bill One」は、SAP ERPと Sansan社のインボイス管理サービスである「Bill One」を連携したソリューションです。

改正法や新制度による 請求書保存の義務化対応で、 請求書業務がさらに煩雑に...



SAP ERPへの仕訳入力や 会計処理業務を効率化し、 経理業務負荷を軽減したい...



請求書支払における 承認プロセスの紙回付・ 押印文化から脱却できず、 経理DXが進まない...



SAP ERPとBill One/intra-martの連携により 請求書業務の負荷軽減と経理DXを実現



請求書業務の各プロセスを独自のAPIでつなげることで、請求書受領とデータ化、支払伝票作成、 承認ワークフローをシームレスに連携可能です。

各業務がシステム上でワンストップに実施可能となることで、運用コスト削減や業務効率化、 ペーパレス化に貢献し、経理DXを実現します。

SAP S/4HANAソリューション Add -1/8 UC



WEBサイトでご紹介しています https://www.scsk.jp/sp/sap/



■ Add-Value for DX/インボイス管理 With Bill One の特長

請求書業務の負荷軽減

請求書受領からデータ化、保管までの煩雑な業務をBill Oneで一元的に行うことで、請求書業務の負荷を軽減し、 電子帳簿保存法にも対応します。

伝票作成業務の効率化

Bill Oneでデータ化された請求書情報をCELF*で取り込むことで、仕訳情報が自動セットされるため、ユーザーは 伝票作成に必要な最低限の入力をCELF上で行い、入力完了後にSAP ERPへ連携するだけで未転記伝票が作成 可能となります。

※SCSK独自のノーコード開発ツール「CELF」により構築された仕訳補完入力機能

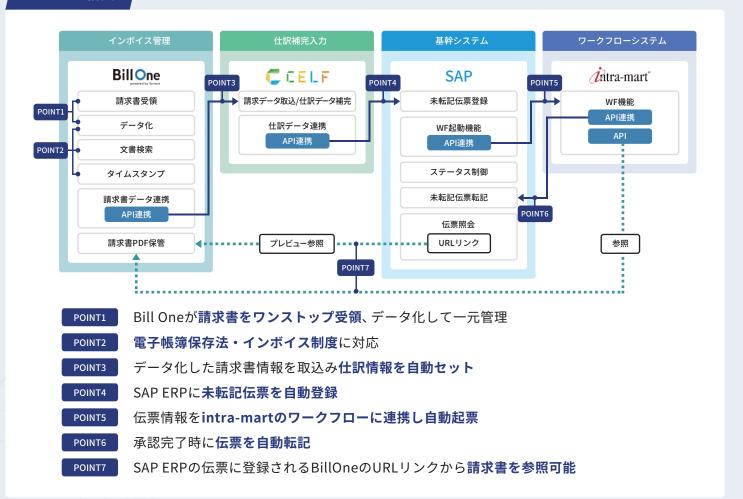
承認業務プロセスの電子化

請求書支払の承認プロセスを汎用性の高いintra-martのワークフローで構築することで、紙による回付や押印処理からの脱却を実現します。

各業務をシームレスに連携

請求書受領から伝票入力、承認、伝票転記までの一連の業務プロセスを独自のAPIでシームレスに連携させ、 経理DXを実現します。

サービス構成



ご相談はこちらから

⋈ sap-info@scsk.jp **♦**0800-500-4000

携帯電話でのお問い合わせ 03-6670-2990 【受付時間】9:00~18:00 (土・日・祝日、年末年始、当社指定日を除く)

